



第73回 入学式



4月9日(火)に広島県立尾道北高等学校第73回入学式が挙行されました。満開の桜と晴天に恵まれ、多くの御来賓の方々や保護者の皆さまに見守られる中、松井太校長より入学許可を受け、73期生200名が高校生活の第一歩を踏み出しました。

松井校長は式辞の中で、北高という恵まれた集団の中で自分を磨くことが「北高の価値」であり、一人一人が学ぶという使命を帯びて社会を歴史をつないでいき、ともに価値ある北高の物語を創っていかうと新入生を激励されました。また、変化の速い、先の見えない不安な時代であるが、人工知能には及ばない、深い洞察力や寛容な想像力という人間固有の力を高める北高の学びの中で、自らの在り方を問い続けてほしいと述べられました。

新入生代表の宣誓では、沖萌乃華さん(宮浦中出身)が今後の高校生活北高を精一杯悔いのないよう努力していくことを誓いました。

入学式の後、1学年教職員の紹介の中で、学年主任の是山寛然先生は、全力で皆さんをサポートするので、さまざまなことにチャレンジする、思いやりのある人になってくださいとエールを送りました。



春の遠足

新学年が始まって2週間が過ぎた4月19日(金)に2・3年生はクラスや学年の親睦を図るため遠足を実施しました。

2年生は、岡山県倉敷市的美観地区へ行き、大原美術館で各国の名画を鑑賞したり、古い町並みの景観を楽しんだりしながら美観地区の魅力を新たな仲間と満喫しました。

3年生は安芸の宮島へ行き、宮島水族館、厳島神社、宮島表参道商店街など様々な場所を訪れ、仲間との親睦を深めました。



美観地区(2年生)



宮島(3年生)

ええじゃんSANSA・がり

4月27日(土)に開催された、第76回尾道みなと祭り「第18回ええじゃんSANSA・がりコンテスト」のちいとはあ部門に尾道北高校「北高丸」(有志生徒67名)が出演し、審査員特別賞を受賞しました。生徒が中心となり、振り付けから全体の流れるような動きまで自ら考案し、何度も練習を繰り返しました。本番では、青空の下全員が心をひとつにして力強く息の合った踊りを披露しました。参加した生徒は、「今年は扇を使った華やかな踊りで、高校生らしさをアピールすることができた。沿道からの多くの人たちが声援を送ってくださったので、楽しく踊ることができてよかった」と満足そうな笑顔で語っていました。「北高丸」をあたたく応援してくださった皆様、ありがとうございました。



スタートアップウィーク

今年度より1学年は、校外でのオリエンテーションセミナーに変わり、校内でスタートアップウィークを実施することになり、4月15日から19日までの間、各教科のガイダンス、集団行動、進路講話、学級づくりワーク、校歌コンテスト、遠足(亀老山、多々羅しまなみ公園)を行いました。

スタートアップウィークは、「北高生になる」を目的にして、規則正しい生活習慣や自主的な学習習慣を確立させるためのメニューで構成されています。生徒はこの経験を通じて、今後の北高生活をより充実させる貴重な機会となったようでした。

〈校歌コンテスト〉

1位	5組
2位	2組
3位	1組

〈ええじゃん〉

1位	2組
2位	4組
3位	1組

〈大縄飛び〉

1位	5組
2位	2組
3位	3組



平成31年度入試 尾道北高校 合格実績

今春の大学入試結果をお伝えします。

本年度は、京都大学を含めて難関国立大学に17名が合格し、国公立大学の現役合格率は66.1%となりました。70期生は「志高熱翔」の学年テーマのもと、高い志を持って3年間に共に過ごし、それぞれの道に進んでいきました。

尾北の学びで身に付けた力を生かし、それぞれの新しい生活で活躍することを期待しています。

主な合格者数は以下のとおりです。(数字は過年度卒を含む)

難関国立大学	計
北海道大学	1
東京大学	1
京都大学	2
大阪大学	7
神戸大学	1
九州大学	5

計 17名

国公立大学	計
広島大学	16
岡山大学	11
鳥取大学	3
島根大学	3
山口大学	10
香川大学	3
愛媛大学	16
尾道市立大学	1
県立広島大学	9
上記以外の大学	41

計 133名

医歯薬系国公立大学	計
名古屋市立大学薬学部生命薬科学科	1
広島大学薬学部薬学科	1
山口東京理科大学薬学部薬学科	1

計 3名

主な私立大学	計
北里大学	2
慶応義塾大学	1
上智大学	1
中央大学	1
法政大学	2
明治大学	1
早稲田大学	7
同志社大学	16
立命館大学	10
関西大学	12
関西学院大学	6

